

2018年1月21日 実施

平成29年度（第58回）
情報処理検定試験
第3級 筆記試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は6ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は20分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. DVD装置で再生する映像や、コンピュータが出力する画像を、スクリーンなどに投影する装置。
2. Webページの作成に使用される言語。文字の大きさや色、ページの構造やレイアウトなどが定義できる。
3. コンピュータを効率よく利用するために、ソフトウェアやハードウェア資源などの管理や制御を行うソフトウェア。
4. ディスプレイを指先や専用のペンなどで直接触れることによって、文字の入力や画面の操作ができる装置。
5. コンピュータと周辺機器を接続し、データのやりとりを行う接続部分。

解答群

- | | | |
|------------|---------|-------------|
| ア. タッチパネル | イ. ブラウザ | ウ. プロジェクタ |
| エ. インタフェース | オ. EUC | カ. EOS |
| キ. プロバイダ | ク. HTML | ケ. イメージスキャナ |
| コ. OS | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. なりすまし 2. ファイルサーバ 3. 相対参照
4. フラッシュメモリ 5. 引数

<B群>

- ア. プログラムやデータに対して、データの破壊など害を及ぼすことを目的に作成されたプログラム。
- イ. 表計算ソフトウェアにおいて、セルに入力した式を他のセルに複写する際、複写位置に対応して式内のセル番地の列番号や行番号が変化すること。
- ウ. 直径12cmの光ディスクで、映像や画像などのデータも記憶できる、約25GB以上の記憶容量をもつ記録メディア。
- エ. データの保存やファイルの共有などの管理を行う専用のコンピュータ。
- オ. 表計算ソフトウェアにおいて、セルに入力した式を他のセルに複写する際、複写位置にかかわらず式内のセル番地の列番号や行番号が変化しないこと。
- カ. 表計算ソフトウェアの関数で使用する、値や計算式、セル番地などのこと。
- キ. データの書き込みや消去が自由にでき、電源を切っても記憶内容が消えない性質をもつ半導体を使った記録メディア。
- ク. 電子メールの転送や、送受信などの管理を行う専用のコンピュータ。
- ケ. 悪意のある者が、ネットワーク上で正規のユーザとして振る舞うこと。
- コ. 表計算ソフトウェアなどで計算式に使用する演算子。+、-、*、/などの記号。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の11101を10進数で表したものの。

ア. 13

イ. 19

ウ. 29

2. 約1,000,000,000バイトの記憶容量を表したものの。

ア. 1MB

イ. 1GB

ウ. 1TB

3. ネットワーク上のサーバやコンピュータに保存されたファイルやフォルダなどを利用する権限のこと。これにより、セキュリティを強化させることができる。

ア. アクセス権

イ. フィルタリング

ウ. 検索エンジン

4. 電子メールにおいて複数の人にメールを送信する方法。この方法で指定したメールアドレスは他の受信者に通知されない。

ア. To

イ. Bcc

ウ. Cc

5. 次の図のような、操作画面上でクリックなどをすることにより表示される選択項目の一覧表。その中から一つ選択することができる。

The diagram illustrates a spreadsheet application interface. It features a grid with columns labeled A through F and rows numbered 1 through 21. Two tables are displayed: '1月売上' (January Sales) and '2月売上' (February Sales). The '1月売上' table has columns for '商品名' (Product Name) and '数量' (Quantity), with rows for 'にんじん' (Carrot), '大根' (Rutabaga), '白菜' (Cabbage), and 'キャベツ' (Cabbage). A context menu is open over the '1月売上' table, listing various actions: '切り取り (T)' (Cut), 'コピー (C)' (Copy), '貼り付けのオプション' (Paste Options) with a sub-menu icon, '形式を選択して貼り付け (S)' (Paste Special), '挿入 (I)' (Insert), '削除 (D)' (Delete), '数式と値のクリア (N)' (Clear All), and 'セルの書式設定 (F)' (Format Cells).

ア. チェックボックス

イ. ラジオボタン

ウ. ポップアップメニュー

【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. ワークシートの1行目と2行目の間に1行分の空白行を挿入したい。これを実行するための指定方法として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア.

1	A
2	2015年
	2017年

(1行目を選択)

イ.

1	A
2	2015年
	2017年

(2行目を選択)

ウ.

1	A
2	2015年
	2017年

(1行目と2行目を選択)

問2. 次の表は、風力発電設置数上位5都道府県である。A3～B3に項目名を入力したのち、項目の表示を中央揃えにする。A3～B3を選択し、指定するボタンとして適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B
1		
2	風力発電設置数上位5都道府県	
3	都道府県名	設置数
4	北海道	304
5	青森県	239
6	秋田県	203
7	鹿児島県	156
8	三重県	106



問3. 次の表は、ある企業の会議室利用表である。「利用数」は、会議室ごとに○が入力されているセルの数を求める。B10に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	会議室利用表 (○→利用あり 空白→利用なし)			
3	利用日	大会議室	中会議室	小会議室
4	1月15日	○	○	○
5	1月16日	○		○
6	1月17日		○	
7	1月18日	○	○	
8	1月19日		○	○
9	1月20日	○	○	
10	利用数	4	5	3

ア. =COUNTA(B4:D9)

イ. =COUNT(B4:B9)

ウ. =COUNTA(B4:B9)

問4. 次の表は、ある動物園の動物人気投票一覧表である。表のA4～D11を選択し、「合計」を基準として降順に並べ替える。並べ替え後、A4に表示される値として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	動物人気投票一覧表			
3	動物	子供	大人	合計
4	キリン	687	256	943
5	コアラ	854	456	1,310
6	ゾウ	890	586	1,476
7	トラ	421	597	1,018
8	パンダ	1,126	698	1,824
9	ペンギン	986	365	1,351
10	ライオン	793	725	1,518
11	レッサーパンダ	789	472	1,261

ア. パンダ

イ. ライオン

ウ. キリン

問5. 次の表は、ある会社の会員別案内状送付一覧表である。「会員コード」の左端から1文字は、「種別コード」を表している。「種別コード」を抽出するために、B4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	会員別案内状送付一覧表			
3	会員コード	種別コード	会員種別	案内状
4	G001	G	一般	
5	G006	G	一般	
6	S003	S	特別	送付
7	S005	S	特別	送付
8	S006	S	特別	送付

ア. =LEFT(A4,1)

イ. =RIGHT(A4,1)

ウ. =MID(A4,2,1)

問6. 次の表のD4には、次の式が設定されている。D4に表示される値を答えなさい。

$$=(A4+B4)*C4/2$$

	A	B	C	D
1				
2	台形の面積			
3	上底	下底	高さ	面積
4	6	10	5	*

(注) *印は、値の表記を省略している。

問7. 次の表は、ある鉄道会社のイベント列車予約一覧表である。「状況」は、「空席数」が0の場合、×を、1以上30未満の場合、○を、それ以外の場合、◎を表示する。E4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. =IF(D4=0,"×",IF(D4<30,"◎","○"))

イ. =IF(D4=0,"×",IF(D4<30,"○","◎"))

ウ. =IF(D4>0,"◎",IF(D4<30,"×","○"))

	A	B	C	D	E
1					
2	イベント列車予約一覧表				
3	列車名	総座席数	予約席数	空席数	状況
4	A列車	240	240	0	×
5	B列車	312	300	12	○
6	C列車	240	109	131	◎
7	D列車	116	116	0	×
8	E列車	186	156	30	◎

問8. 次の表は、あるリサイクルショップの古着買取一覧表である。「換算値」は、「重量(g)」を1000で割って求める。C4に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、小数第1位未満を切り捨て、小数第1位まで表示する。

ア. =ROUNDUP(B4/1000,1)

イ. =ROUNDDOWN(1000/B4,1)

ウ. =ROUNDDOWN(B4/1000,1)

	A	B	C	D
1				
2	古着買取一覧表			
3	買取番号	重量(g)	換算値	買取金額
4	K001	2,235	2.2	330
5	K002	5,674	5.6	840
6	K003	4,535	4.5	675
7	K004	752	0.7	105
8	K005	6,432	6.4	960

問9. 次の表とグラフは、ある国の電子書籍の市場規模を集計したものである。次の(1)、(2)に答えなさい。

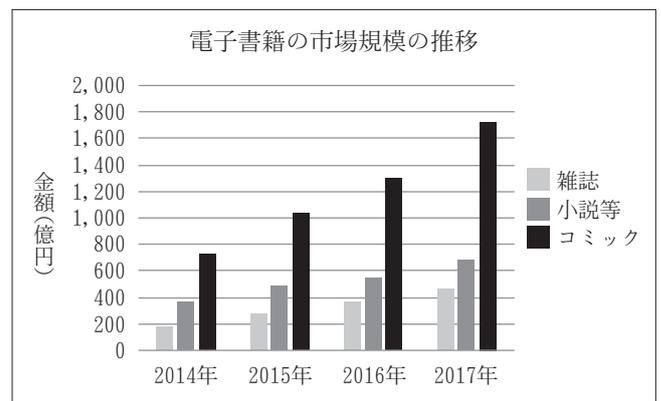
(1) 作成されたグラフのデータの範囲として適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. A3:E6

イ. A3:E7

ウ. A4:E7

	A	B	C	D	E
1					
2	電子書籍の市場規模の推移				
3	種別	2014年	2015年	2016年	2017年
4	雑誌	177	280	359	460
5	小説等	360	480	550	680
6	コミック	730	1,030	1,300	1,720
7	合計	1,267	1,790	2,209	2,860



(2) グラフから読み取った内容として正しいものを選び、記号で答えなさい。

ア. 2017年の雑誌の市場規模は、2014年の雑誌の市場規模よりも小さい。

イ. 2016年において、小説等の市場規模は雑誌の市場規模よりも小さい。

ウ. 2014年から2017年まで、コミックの市場規模は、三つの種別のうち最も大きい。

【5】 次の表は、ある国の果実輸入量の資料にもとづき、作成条件にしたがって作成されたものである。各問いに答えなさい。

資料

2004年 果実輸入量 (単位：千トン)	
果実名	輸入量
アボカド	14
オレンジ	104
キウイフルーツ	48
グレープフルーツ	285
パイナップル	122
メロン	88
レモン	31

2008年 果実輸入量 (単位：千トン)	
果実名	輸入量
アボカド	29
オレンジ	120
キウイフルーツ	54
グレープフルーツ	171
パイナップル	152
メロン	73
レモン	48

2012年 果実輸入量 (単位：千トン)	
果実名	輸入量
アボカド	45
オレンジ	110
キウイフルーツ	63
グレープフルーツ	175
パイナップル	143
メロン	53
レモン	50

2016年 果実輸入量 (単位：千トン)	
果実名	輸入量
アボカド	58
オレンジ	84
キウイフルーツ	79
グレープフルーツ	101
パイナップル	155
メロン	49
レモン	71

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	果実輸入量一覧表									
2										
3										
4	単位：千トン									
5	果実名	2004年	2008年	2012年	2016年	合計	平均	順位	増減率	備考
6	アボカド	14	29	45	58	146	37	6	314.3%	※
7	オレンジ	①	120	110	84	418	105	3	-19.2%	※
8	キウイフルーツ	48	54	63	79	244	⑤	4	64.6%	※
9	グレープフルーツ	285	171	175	101	732	183	2	-64.6%	※
10	パイナップル	122	152	③	155	572	143	1	27.0%	※
11	メロン	88	②	53	49	263	66	7	-44.3%	※
12	レモン	31	48	50	71	④	50	5	129.0%	※
13	年合計	692	647	639	597					
	最大	285	171	175	155					

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

1. 資料を参考にして、B 5～E 11に果実輸入量を入力する。
2. 「合計」は、「2004年」から「2016年」の合計を求める。
3. 「平均」は、「2004年」から「2016年」の平均を求める。ただし、整数未満を四捨五入し、整数部のみ表示する。
4. 「順位」は、「2016年」を基準として、降順に順位を求める。
5. 「増減率」は、次の式で求める。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、%で小数第1位まで表示する。
「2016年 ÷ 2004年 - 1」
6. 「備考」の J 5 には、次の式を設定する。
=IF(I5>100.0%,"○","")
7. 「年合計」は、各列の合計を求める。
8. 「最大」は、各列の最大値を求める。

問1. 表の①～⑤に表示される数値を答えなさい。

問2. H 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =RANK(E5,\$E\$5:\$E\$11,0)
- イ. =RANK(E5,\$F\$5:\$F\$11,0)
- ウ. =RANK(E5,\$E\$5:\$E\$11,1)

問3. I 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =ROUND(E5/B5-1,0)
- イ. =ROUND(E5/B5-1,1)
- ウ. =ROUND(E5/B5-1,3)

問4. J 列に表示される ○ の数として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、J 5 の式を J 11までコピーしてある。

- ア. 1
- イ. 2
- ウ. 3

問5. B 13に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =MAX(B5:B11)
- イ. =MIN(B5:B11)
- ウ. =SUM(B5:B11)

(平成30年1月21日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
平成29年度（第58回）情報処理検定試験 第3級 筆記
解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

【4】	問1	問2	問3	問4	問5

小計

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)

【5】	問1				
	①	②	③	④	⑤

問2	問3	問4	問5

小計

試験場校名	受験番号

得点合計

(平成30年1月21日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
平成29年度（第58回）情報処理検定試験 第3級 筆記
審査基準

【1】	1	2	3	4	5
	ウ	ク	コ	ア	エ

【2】	1	2	3	4	5
	ケ	エ	イ	キ	カ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	イ	ア	イ	ウ

【4】	問1	問2	問3	問4	問5
	イ	イ	ウ	ア	ア

各3点
20問

小計
60

問6	問7	問8	問9	
			(1)	(2)
40	イ	ウ	ア	ウ

【5】	問1				
	①	②	③	④	⑤
	104	73	143	200	61

各4点
10問

問2	問3	問4	問5
ア	ウ	イ	ア

小計
40

※ 問1は①～⑤の全てができて正答とする。

試験場校名	受験番号

得点合計
100

2018年1月21日 実施

平成29年度（第58回）
情報処理検定試験
第3級 実技試験問題

注意事項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「シート1」のA1のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は2ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

次の資料は、ある百貨店の分類別売上高と雑貨売上高である。資料と作成条件にしたがってシート名「シート1」を作成しなさい。

資料

分類	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
衣料品	4,735	4,899	4,888	4,891	4,740
身のまわり品	2,033	2,164	2,220	2,215	2,033
雑貨	2,356	2,549	2,668	3,094	3,416
食料品	3,955	3,910	3,879	3,924	3,820
その他	1,921	1,926	1,915	1,923	1,889

品目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
化粧品	806	840	929	1,268	1,525
美術・宝飾等	753	969	1,003	1,146	1,297
その他雑貨	797	740	736	680	594

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

設定する書式：罫線
 設定する数値の表示形式：3桁ごとのコンマ、%、小数の表示桁数

2. 表の※印の部分は、式や関数を利用して求める。また、※※印の部分は、資料より必要な値を入力する。
 3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 分類別売上高」は、次のように作成する。

- (1) 「平均」は、「平成25年」から「平成29年」の平均を求める。ただし、整数部のみ表示する。
- (2) 「備考」は、「平成29年」が「平成25年」より大きい場合、○を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。
- (3) 「合計」は、各列の合計を求める。
- (4) 「前年比」は、「当該年の合計 ÷ 前年の合計」で求める。ただし、%で小数第1位まで表示する。

D12の設定例：=D11/C11

5. 折れ線グラフは、「1. 分類別売上高」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値 (1,500)、最大値 (5,500) および間隔 (1,000) を設定する。
- (2) 軸ラベルの方向を設定する。
- (3) 凡例の位置を設定する。

6. 「2. 雑貨売上高」は、次のように作成する。

- (1) 「最大」は、各列の最大値を求める。
- (2) 「最小」は、各列の最小値を求める。

7. 積み上げ縦棒グラフは、「2. 雑貨売上高」から作成する。

- (1) 数値軸の目盛は、最小値 (0)、最大値 (3,500) および間隔 (500) を設定する。
- (2) 軸ラベルの方向を設定する。
- (3) 凡例の位置を設定する。
- (4) データラベルを設定する。

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

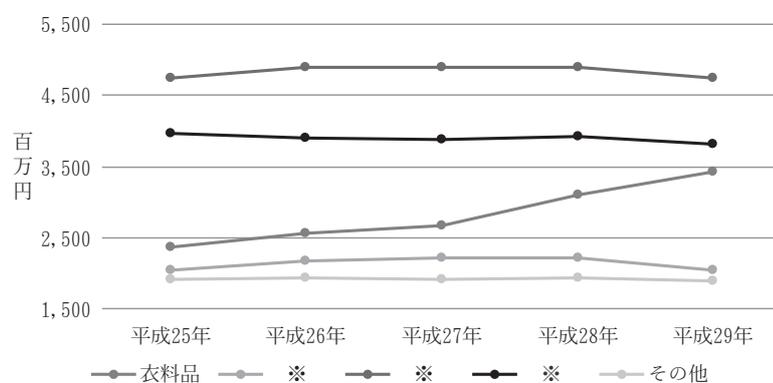
百貨店売上一覧

1. 分類別売上高

単位：百万円

分類	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平均	備考
衣料品	4,735	4,899	4,888	4,891	4,740	4,831	○
身のまわり品	2,033	2,164	※※	※※	2,033	※	※
雑貨	2,356	2,549	※※	※※	3,416	※	※
食料品	3,955	3,910	※※	※※	3,820	※	※
その他	1,921	1,926	※※	※※	1,889	※	※
合計	15,000	15,448	※	※	※		
前年比	—	103.0%	※	※	※		

分類別売上高の推移

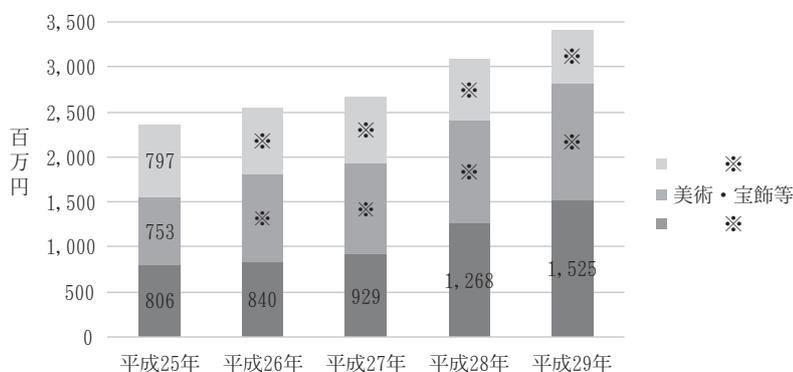


2. 雑貨売上高

単位：百万円

品目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
化粧品	806	840	929	1,268	1,525
美術・宝飾等	753	969	※※	※※	※※
その他雑貨	797	740	※※	※※	※※
最大	806	※	※	※	※
最小	753	※	※	※	※

年別雑貨売上高



主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成29年度（第58回）情報処理検定試験 第3級 実技

審査基準

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

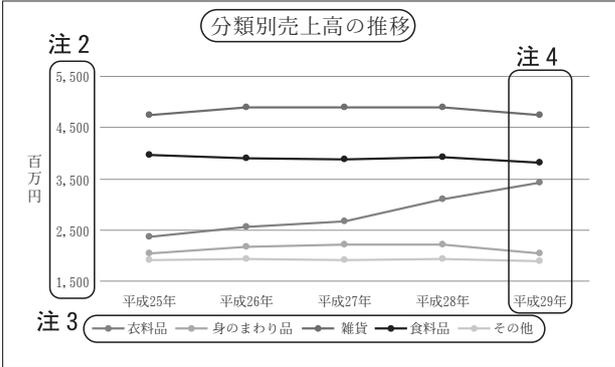
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21
- 22
- 23
- 24
- 25
- 26
- 27
- 28
- 29
- 30
- 31
- 32
- 33
- 34
- 35
- 36
- 37
- 38
- 39
- 40
- 41
- 42
- 43
- 44
- 45
- 46
- 47
- 48
- 49
- 50
- 51
- 52
- 53
- 54

百貨店売上一覧

1. 分類別売上高 単位：百万円

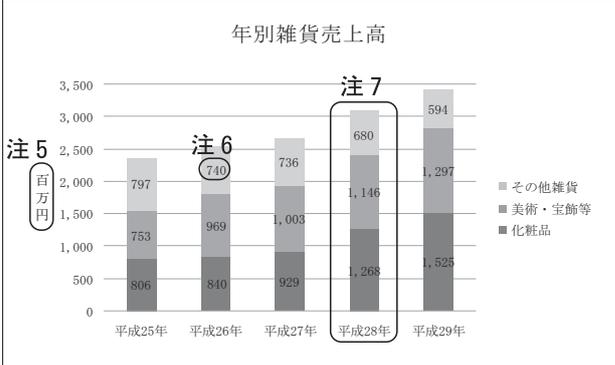
分類	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平均	備考
衣料品	4,735	4,899	4,888	4,891	4,740	4,831	○
身のまわり品	2,033	2,164	2,220	2,215	2,033	2,133	
雑貨	2,356	2,549	2,668	3,094	3,416	2,817	○
食料品	3,955	3,910	3,879	3,924	3,820	3,898	
その他	1,921	1,926	1,915	1,923	1,889	1,915	
合計	15,000	15,448	15,570	16,047	15,898		
前年比	-	103.0%	100.8%	103.1%	99.1%		

注1



2. 雑貨売上高 単位：百万円

品目	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
化粧品	806	840	929	1,268	1,525
美術・宝飾等	753	969	1,003	1,146	1,297
その他雑貨	797	740	736	680	594
最大	806	969	1,003	1,268	1,525
最小	753	740	736	680	594



配点

- ① コンマ 5点×1箇所=5点
(「1. 分類別売上高」のコンマがすべて設定されている)
- ② 表の作成 () の箇所 5点×11箇所=55点
注1 身のまわり品が空白、雑貨が○。
- ③ 罫線 5点×1箇所=5点
(「2. 雑貨売上高」の罫線が正確にできている)
- ④ グラフの作成 () の箇所 ... 5点×7箇所=35点
注2 最小値(1,500)、最大値(5,500)および間隔(1,000)。
注3 位置はグラフの下側であること。順序は問わない。
注4 「平成29年」が折れ線グラフであること。マーカーの有無は問わない。
注5 方向。
注6 数値(740)。
注7 「平成28年」が積み上げ縦棒グラフであること。データラベルの有無は問わない。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。